

園だより

いずみ

いずみ保育園

園長 濱田まゆみ

10月号 令和8年10月1日発行

食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋 あなたは……

暑い、暑い日々も過ぎ去り、気持ちのよい季節になりました。子どもたちにとっても思いっきり体を動かすいい時期になりました。この時期にたくさん外で遊び、体を動かして体力づくりをしたいと思っています。結果、運動会でいいパフォーマンスに繋がり、冬の寒さに耐え得る体になるのではないのでしょうか。

さて、今年から運動会を11月に開催をしますが、内心、少し心配をしております。子どもたちにとって寒すぎないか、保護者の方にとっても大丈夫なのか天気は人間の力ではどうすることもできませんので、考えても仕方のないことかもしれませんが、子どもたちが汗を流し、日々頑張って練習した成果をしっかりと披露できる秋晴れになることを祈るばかりです。

芋ほりについて（そう組）

日 時…10月26日（月） 予備日、10月27日（火）

持ち物 …軍手、水筒、スーパーの袋2枚（名前を書く）

泥んこの手を拭くおしぼり

服 装…汚れてもいい服と靴（下はズボン）

登園時間…8時30分



★朝食をしっかり摂って、履きなれた靴でお願いします。

★今年からそう組だけの参加になります。すでに3月にお話させていただいておりますが、畑が縮小されているためです。

★子どもたちは、ハンカチをズボンのポケットに入れてください。

★場所は歩いて30分程度の畑です。

10月の行事予定

- 1日（木）各種プリント
ハグモ掲載 頭髪検査
- 2日（金）お店屋さんごっこ
- 5日（月）調理保育
- 6日（火）全園児健診
- 8日（木）秋の交通安全指導
- 9日（金）乳児組予行練習
- 15日（木）身体測定
- 16日（金）幼児組予行練習
- 19日（月）誕生会
- 23日（金）総合予行練習①
- 26日（月）芋ほり：そう組
- 28日（水）ハナミズキデー
- 29日（木）総合予行練習②
- 30日（金）ハロウィンパーティー
- 月曜集会⇒5、19日
- 英語教室⇒6、13日
- 体操教室⇒7、14日
- 親子で保育体験⇒7、14、21、28
- ★今月からの避難訓練は告知なし

11月の行事予定

- 1日（日） 各種プリント
ハグモ掲載
- 2日（月）焼き芋会 頭髪
- 7日（土）第10回運動会
- 9日（月）誕生会
- 10日（火）乳児検診
- 11日（水）身体測定
- 13日（金）縦割り保育
- 16日（月）調理保育
- 17日（火）秋の遠足：ひつじ組
- 19日（木）歯科健診
- 20日（金）秋の遠足：そう
- 23日（月）親子フェスティバル
勤労感謝の日 （市役所広場）
- 27日（金）遠足：きりん組
- 月曜集会⇒9、16、30日
- 英語教室⇒10、17、24日
- 体操教室⇒4、11、18、25日
- 子育て支援事業⇒4、11、18、25
- ★今月の避難訓練は第1小学校

焼き芋会について11月2日（月）

芋ほりで収穫したお芋を幼児組の子どもたちが力を合わせ、洗ったり、ホイルで包んだりします。この日は縦割り保育です。そう組、きりん組、ひつじ組が役割分担して、美味しい焼き芋を作ります。焼き上げた焼き芋は園庭でこぐま組と幼児組でいただきます。

第10回運動会について

日 時	令和 8 年 11 月 7 日（土）		
時 間	第 1 部 乳児組 受付 8 時 30 分	開始時間 8 時 45 分	
	第 2 部 幼児組 受付 10 時 15 分	開始時間 10 時 30 分	
《雨天の場合》	予備日①	令和 8 年 11 月 8 日（日）	
	予備日②	令和 8 年 11 月 14 日（土）	
	予備日③	令和 8 年 11 月 15 日（日）	
場 所	いずみ保育園 園庭		
服 装	幼児組⇒園配布の体操服	カラー帽子	
	乳児組⇒活動しやすい服装	カラー帽子	※りす組は自由
持ち物	園 児：水筒	カラー帽子	
	保護者：水筒←（保護者の方も忘れないように！！）		
出入口	幼児組⇒登園・降園時共に西門		
	乳児組⇒登園時西門、降園時正門		
集合場所	こぐま組・幼児組は園児席、りす・うさぎ組は保護者席		

《運動会のお願い》

- ・天候不良で延期の場合は「hugmo」で当日、8時にお知らせ予定です。
- ・終了時間ですが第1部10時、第2部12時の予定です。
終了時間は、進行状態、子どもの状況により若干の変更があります。
- ・早く来られても、園庭に入ることはできませんのでご了承ください。
- ・園児の安全のため、**保護者は送迎カード**を首からかけてご参加ください。
不審者対策です。保護者以外の方(小学生含む)は来園証を着用してください(各家庭に4枚配布済み)不足の方は、10月29日までに担任までお知らせください。
- ・駐車場はありませんので車でのご来園はお控えください。また、**駐輪場**は数に限りがございますので徒歩でご参加ください。遠くからいらっしゃる方は、**10月29日までに担任までお知らせください。**
- ・敬老席を20席程設けます。**70歳以上の方で座って見学が困難な方です。必要な方は担任までお知らせください。又、妊婦さんなど必要な方はお席を設けます。お知らせください。(※切10月29日)**

非認知能力と認知能力

近年、幼児教育の世界では非認知能力が大切と盛んに言われています。その非認知能力ってなんでしょう。非認知能力に対して認知能力もあります。認知能力とは目に見えるもの、測ることができるものです。例えば文字が読めるようになった、文字が書けるようになった、計算ができるようになったといわれるもので知的教育とも言われています。一部の保護者の中にはこれを重要視されている方もいます。次に非認知能力です。これは幼児期に身につけることがとても大切だということが分かってきています。別の言い方をすれば、非認知能力は幼児期に育つものです。それがしっかり育っていればその後の学校での学習に向かう力も出てくるとさえ言われているくらいです。非認知能力は人間の土台になるもので、土台がしっかりできていれば積み上げていくことが可能であるということです。では非認知能力とは具体的にどういうものをいうのでしょうか。それは、自尊心、自己肯定感、自立心、自制心、忍耐力、自信などをいいます。また、社会性である協調性、共感する力、思いやり、道徳性なども非認知能力になります。言い換えれば、人間としての根っこの部分ということになります。では、非認知能力はどうしたら育つのか。簡単にいうと遊びや生活の中で育つと言われます。それも大人が介入する過保護的な環境ではなく、子ども自身が考えて自由に遊べるのが前提条件だと言えます。つまり、安心して遊べる環境です。集団や個々で、集中して遊ぶことが大切です。仲間と遊ぶ中で葛藤や楽しさを体験し、自然に主体性や意欲や頑張る意欲などが身につきます。また、仲間への思いやりや次の遊びを見つけ、遊ぶことが楽しいと感じることで非認知能力が育つと言われています。